

「里山再生モデル事業」事業計画
(南相馬市：国見山森林公園)

平成30年3月2日
復興庁
農林水産省
環境省

1. 本事業の目的

市の西部に位置する国見山森林公園の森林の除染や森林整備を行うとともに、空間線量率等測定により放射性物質等の状況を把握し、地域住民などの公園利用者の安心・安全に向けた環境づくりを目指す。

また、本事業の成果について、原子力災害を受けた里山の再生に寄与するものとする。

【現 状】

- 国見山森林公園は山頂（標高564m）から南相馬市の市街地や太平洋などを一望できる好展望地であり、また、山頂の展望台に至る遊歩道や東屋等において四季折々の動植物等に接することができるため、原発事故前は、散策等で訪れる利用者が数多く存在した。
- また、公園内の森林は、水源涵養機能等の確保を図るため、保安林に指定されている。
- 原発事故以降、公園は立入禁止になっており、地域住民から事故以前と同様の利用ができるよう遊歩道や施設周辺の除染や森林整備の要望がある。
- 南相馬市は、平成23年12月に「南相馬市復興計画」を策定し、放射性物質汚染対策や地域産業の再生等を目指し、復旧・復興事業を進め、また、避難指示は平成28年7月12日に帰還困難区域を除き解除された。

2. モデル地区の概要

地 区：南相馬市原町区高倉字東国見地内 国見山森林公園
区域面積：約39ha（全域民有林（市有林））
利用の方向：散策等の場としての利用を推進する。

3. 事業実施期間
平成29～31年度

4. 事業実施主体
福島県、南相馬市

5. 事業内容
本事業は、以下の各事業を組み合わせて実施することとする。

(1) 国見山森林公園の森林の除染

国見山森林公園の森林において、福島県民健康管理基金（除染対策事業交付金）等を活用し、除染を実施する。

除染の範囲及び手法は、同森林内で地域住民等の公園利用者が日常的に立ち入る場所（遊歩道、東屋周辺等）の堆積物除去等を予定。具体的な除染の実施箇所・手法については、より詳細な調査を踏まえて決定する。

(2) 間伐等の森林整備

ふくしま森林再生事業等を活用し、間伐等の森林整備を実施する。具体的な森林整備の内容や実施区域は、森林の状況等詳細な調査を実施した上で決定する。

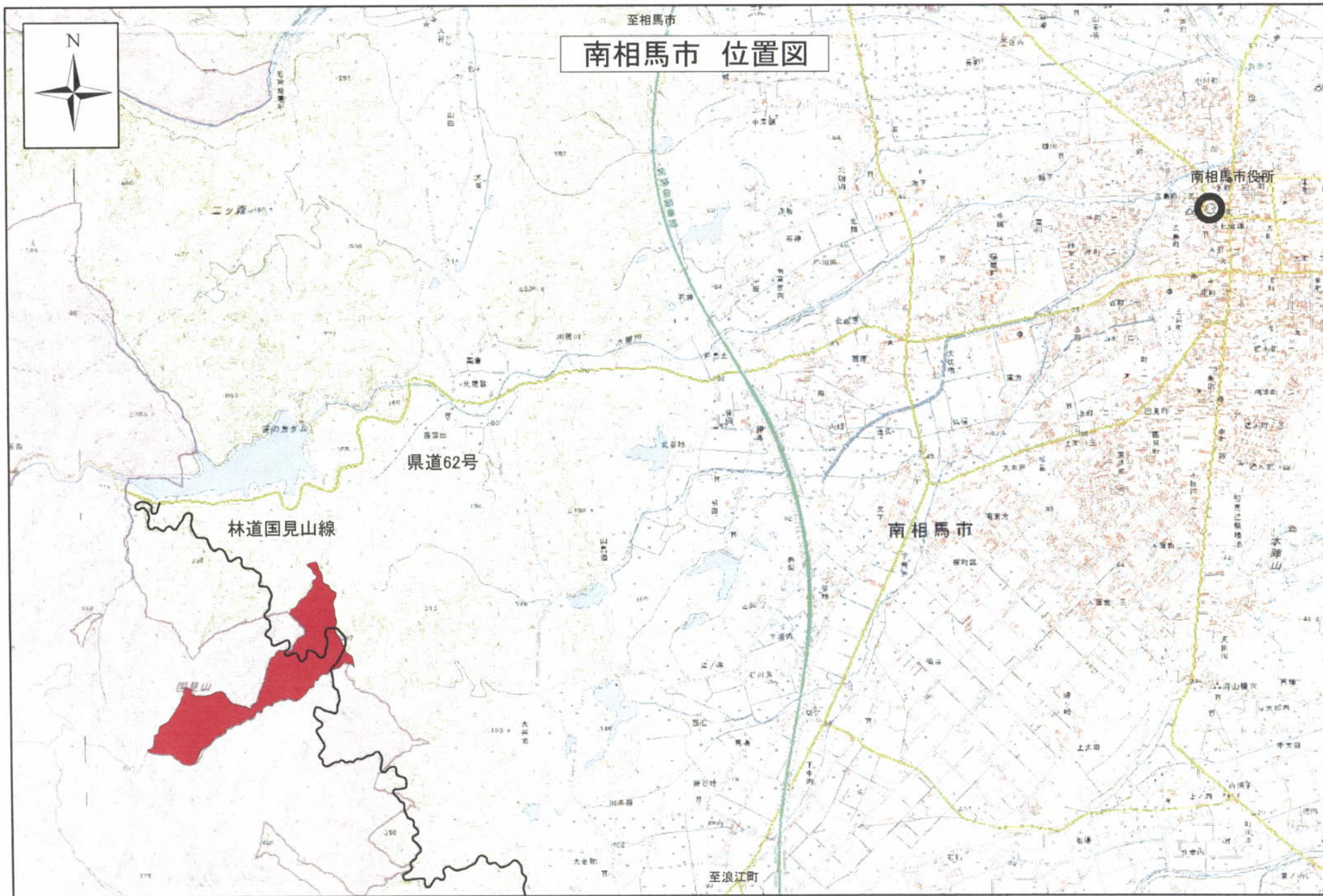
(3) 線量マップの作成など各種線量測定

福島再生加速化交付金（帰還環境整備）「個人線量管理・線量低減活動支援事業」（内閣府）を活用し、当該モデル地区の線量マップを作成する。

6. 事業工程（予定）

下記の事業工程（予定）で各事業を進めていく。また、各事業の進捗を踏まえ、必要に応じ工程の延長を検討する。

事業内容	平成29年度	平成30年度			平成31年度		
		1	2	3	1	2	3
除染		詳細調査・除染範囲決定	除染の実施		事後の線量測定等	効果の検証・取りまとめ	
森林整備		森林整備範囲の決定、計画作成	森林整備等の実施		取りまとめ		
線量測定	事業内容の調整・決定	上記2事業実施前の空間線量率等の測定、測定結果提示	上記2事業実施後の空間線量率等の測定、測定結果提示、マップ作成		取りまとめ		



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平29情複、第1516号)
 承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 3

1:30,000